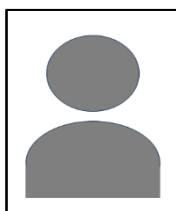


令和5年度 自転車技士試験 合格体験記

令和5年度の自転車技士試験に合格された方々から寄せられました合格体験記を掲載します。

今後の自転車技士試験に向けて、参考にしてください。

宇田 さん

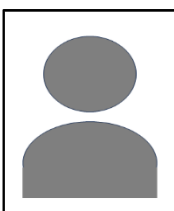


株式会社あさひ
サイクルベースあさひ
関西近郊店舗勤務

実務経験 2年4か月

[体験記を読む](#)

外田 さん



イオンバイク株式会社
横浜新吉田店勤務

実務経験 7年

[体験記を読む](#)

S・I さん

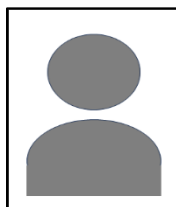


株式会社サイクルスポット
東京都内店舗勤務

社歴 3年5か月(30代)

[体験記を読む](#)

山口 祐樹 さん



DAIWA CYCLE 株式会社
一橋学園店店長

実務経験 3年

[体験記を読む](#)

橋爪 さん



橋爪商会
大阪府大阪市平野区店舗代表

実務経験 35年

[体験記を読む](#)

宇田 さん

株式会社あさひ サイクルベースあさひ 関西近郊店舗勤務
実務経験 2年4か月

Q 現在のお仕事は？

A 主に自転車の販売や修理を行っています。

Q なぜ自転車技士試験を受験されたのでしょうか？

A 安心して安全な自転車をお客様に提供するために正しい知識を身につけ、技術力を向上させたいと思い今回受験を試みました。

Q どのような勉強をされましたか？

A 学科試験：過去問題を中心に勉強しました。解いていく中でわからないことや自転車用語があれば教科書で調べるようにして定着させました。似た問題が多く読み違いで間違えることもあったので時間を計り、ある程度の緊張感をもって取り組んでいました。

実技試験：心がけていたことが2つあります。1つ目は構造を理解することです。

「なぜ、このネジをしめたらこのような動きをするのか」などと考えるようにし、ただやり方を覚えるだけにならないように行いました。そうすることで、イレギュラーなことが起こった際、比較的焦らず対応できるようになりました。2つ目は、練習を毎回振り返って、同じミスをしないようにすることです。限られた時間の中なので無駄にならない様にメモを取り、疑問点やうまくいかなかったことがあれば人に聞いたり、見てもらったりするようにしていました。その日に解決することが大切だと考えます。また、整備士取得に向けて社内で研修があり、くみ上げまでの自分自身の動きについてアドバイスをいただけたことが技術力向上やモチベーション維持につながりました。

Q 試験本番はどうでしたか？

A 本番は緊張もありあっという間に時間が過ぎ、最終確認の時間が少なかったので少し不安でした。イレギュラーなことが起こる可能性もあるので、組立の際に「最後にまとめて確認しよう」と後回しにせず1つ1つの工程をその時に確実にすることが大切だと考えます。

Q 合格できた秘訣は何でしょうか？

A 一通りできるようになってからも油断しないで時間がある限り練習を繰り返したことかなと思います。何度も練習することでイレギュラーなことにも動じず冷静に対処できるようになっていきました。そして、一つ一つの精度も上がり時間にも余裕ができたことが良かったのではないかなと思います。

Q どのように自転車技士の資格を活用されますか？

A 今後も、自転車を安全な状態で乗っていただけるように、整備していきたいと思い

ます。また、お客様とのコミュニケーションにおいては自転車を安全かつ快適に乗るために点検の大切さや自転車の扱い方など自転車技士としてしっかり伝えていき活用していきます。

Q 自転車技士の資格を得て良かったことはなんですか？

A 資格取得を通して今まで何気なく関わっていた自転車の構造の理解や安全性について改めて考えることができたことです。まだまだ知らないことが多くあるとも感じたので今後も学びと技術力向上に努めます。

Q これから受験される皆様へ一言お願いします。

A 試験に向けて大変なこともあるかと思いますが、一つ一つ練習を繰り返すことで自信につながっていきます。資格取得のために取り組んだことは今後の仕事や自転車ライフに必ず役に立ちます。これから受験されるみなさまのことを応援しています。頑張ってください！！

[ページの先頭に戻る](#)

外田 さん

イオンバイク株式会社 横浜新吉田店勤務
実務経験7年

Q 受験を受けようと思ったきっかけは何ですか？

A 5年前に受験し不合格。

子供もいるので最後のチャンスと考えリベンジの気持ちで受験しました。もちろん自身の成長の為でもあります。

Q 受験で一番大変だったことは何ですか？

A 練習の時間を作る事です。5年前と状況が変わり家族も増えているので時間が作れない状況下、短時間でどれだけ集中できるかを考え練習したことです。

Q どんな勉強（研修）を受けましたか？

A 会社で整備士取得に対しての研修があり半年間、定期的に研修を受講しました。自転車の知識の学びや、実技試験に向けての技術練習を行いました。

Q 当日は緊張しましたか？

A 緊張しませんでした。

今回は2度目の受験だったので、どんな場所で、どういう風に行われているかが想像できたので。前は初めてなのですごく緊張しました。

Q 緊張はどうやって解しましたか？

A 頭の中で音楽を流していました。普段聞いている曲を想像していました。

大事なのはルーティーンを守る事。特別なことをするのではなく普段どおりが大事だと思います。

Q 技士を取得してから何が変わりましたか？

A 自信を持って案内・説明が行えています。

技士・整備士を学び合格し、知識・技術にも根拠があるのでしっかりお伝えできる。

Q 技士としてやっていきたい事はなんですか？

A 自信が学んだことを仲間にも伝えたい。とは思っていますが現状は周囲のスタッフはみんな先輩で教える機会はないです。

後輩が入ってきたら是非教えてあげたい。

Q これか受験する人の「これだけはやっておいて」があれば教えてください。

A 車輪組！3桁は練習しました。先輩に車輪は20分以内で組まないとだめ言われていたので猛練習しました。練習は必ず結果につながると思います。

あとは、教わったことを自分なりの考えに置き換えること。自身の理解しやすいように工夫することが大事です。

S・I さん

株式会社サイクルスポット 東京都内店舗勤務
社歴 3年5か月 (30代)



Q 現在のお仕事は?

A 2024年3月16日からサイクルスポット東京都内店舗にて店長として勤めています。

Q 何故自転車技士試験を受験されたのでしょうか?

A ステップアップが目的です。自転車の仕事にかかわっていく中で無視できない資格だと考えており、取得すれば自身の成長をはっきりと形にしたものが手に入るだろうと捉えていました。

Q どのような勉強をされましたか? (学科試験の勉強方法、実技試験の勉強方法、自転車組み立ての練習時間など)

A 学科試験勉強では過去問が中心でした。社内で自転車技士試験受験希望者に行なっている講習会では毎回模擬試験を行っており、採点后に解説がありました。それが私にとって、知識の定着や解き方の効率化につながったと受け止めています。私個人の対策としては選択問題の文章でどこが間違っているのかをテキストで調べ、ノートに記録していくのを繰り返し行っていました。「仕事中は、なぜそうなっているのかを考えて取り組むべきだ」と新人研修で教わったことがこのやり方の基礎となっていたと考えています。

実技対策は車輪組みが中心でした。全4回の講習会の第1回目で効率的な車輪の組み方を教わって、2回目以降はそれを基に全体の組み立て作業の通し練習や各部位の評価ポイントを教えていただき、またそこからの改善といった形でした。講習会で講師の方から各項目ごとにフィードバックをいただけたので客観的に改善点を見つけることができたのが合格につながったと思います。また、練習用に工具や車輪を貸していただけただけなのでタイムを縮められるよう毎日自宅で車輪組みの練習をしていました。この積み重ねも大きいと思います。店舗での通常業務の合間に廃車を利用して組み立て練習をさせていただいたり試験対策をしやすい環境を整えてくださったので非常に助かりました。

Q 試験は難しかったですか?

A 筆記試験では勉強の軸が過去問であったことから、出題パターンが少し変わっていたことと、試験会場の緊張感で混乱し、実際よりも難しく感じました。試験開始前の休憩時間中にテキストを最終確認した箇所が出題されたときは心の中でガッツポーズしました。

実技試験は時間との戦いでした。特に車輪組みをしているときはもう少し完成度を

上げなければ、という状態と、他の作業時間確保のために切り上げなくては、という心理状態のせめぎ合いが特にきつと感じました。

Q 合格できた秘訣は何でしょうか?

A 自分のペースを作れたことだと思います。特に実技試験本番では緊張はかなりしていたはずでしたが、体が作業手順を覚えているのであまり精神状態に左右されなかったのではないかと、試験からある程度経過した今なら思えます。その安定性を作り出したのはやはり、社内講習会や日々の練習での繰り返しによるものが大きいです。この作業の次はあの作業に入ろう、という手順を考える時間と実際に手を動かすまでの時間差が短縮されていくので、最終的に試験時間に 5 分程余裕ができて最終チェックができたのが勝因だと思っています。

Q どのように自転車技士の資格を活用されますか?

A 資格取得の過程で得た知識とこれまで積み重ねてきた経験を店長として自分の組み立てた自転車はもちろん、スタッフの組み立てた自転車をしっかりとチェックし、安全な状態でお客様にお渡しすることで前任の店長までに引き継がれてきた信頼を損ねないように努めていきたいです。

Q 自転車技士の資格を得てよかったことは何でしょうか?

A 店長に就任できたことです。ただ逆に言えば私の技術と知識を資格として認めていただいた以上は取得以前もそうですが安全のために最善を尽くさなければいけないという思いが強くなりました。プレッシャーが強くなりましたが、これもよかったことの1つだと思います。

Q これから受験される皆様へ一言お願いします。

A 組み立て練習や筆記試験の勉強といった対策が重要なのはご存知かと思いますが、体調管理をしっかりと行ってください。試験日が 8 月なので熱中症対策も必須です。私が考える試験の最悪のパターンは体調を崩して本来の実力が発揮できないことです。水分・塩分の確保は早めにした方が良いでしょう。

また、非常に難しいですが精神面も併せて安定させた方が良いでしょう。特に実技試験本番ではなるべく他の受験者の方を見ずに挑んだ方が良いでしょう。私の体験ですが周囲の受験者の方が全員自分より技術力ありそうに見えて緊張がさらに高まりましたが、実際試験開始してみると自分の作業に没頭し、今までで一番集中したのではないかといいくらいに取り組めたので周りを良い意味で無視するのは効果的だったと思います。

最後に、私は第1回講習会で「彼は試験大丈夫だろうか」と心配されていたと合格後に伺いました。そんな人物でも努力すれば合格するので月並みではありますが諦めずに頑張ってください。

ページの先頭に戻る

山口 祐樹 さん

DAIWA CYCLE 株式会社 一橋学園店 店長
実務経験 3 年

Q 現在のお仕事は？

A 店長として店舗で勤めております。

Q なぜ自転車技士試験を受験されたのでしょうか？

A 私が点検や修理をした自転車を、お客様に安心してご利用して欲しいため、受験を志しました。

Q どのような勉強をされましたか？

A ダイワサイクルは受験者を対象にした研修制度があります。実技は研修に参加して、指導員の方にアドバイスを頂き学びました。学科はテキストや過去問や担当部署が作成してくれた小テストで勉強しました。特に小テストは、10分程度で出来るので通勤時間や空いた時間で複数回行いました。①間違えた問題をピックアップする。②テキストを見直す。③また過去問や小テストを実施する。というルーティンで勉強しました。

Q 合格できた秘訣は何でしょうか？

A 研修で模擬試験を実施したことです。本番同様に、学科と実技を通して実施し、指導員に採点していただきました。私が考える合格水準の実技の出来栄が、指導員の目線では至らない箇所ありました。改善点のアドバイスを頂き、本番までに精度を上げられたのが合格の秘訣です。

Q どのように自転車技士の資格を活用されますか？

A 資格を取得したことで、(当時の上司から)整備や修理などのピット業務を任せて頂く機会が多くなりました。整備を行う中で、JIS マーク等の安全規格や構造を理解した上での整備を行えるようになりましたので、資格取得前と比べて、自転車の品質・性能がベストの状況でお客様へ自転車をお渡しできております。また、ダイワサイクルでは点検をさせて頂いた時に、担当者の名刺をお渡ししております。名刺には自転車技士資格等の有無を記載しておりますので、お客様がより安心して自転車をご利用頂けるようになっております。

Q これから受験される皆様へ一言お願いします。

A 日々の積み重ねが大事です。試験に向けてスケジュールを決めて、練習や勉強をすると思います。会社の研修に参加する事で同じ試験を受ける方と一緒に練習する事で刺激をもらえます。試験に向けて準備をして頑張ってください！

橋爪 さん

橋爪商会 大阪府大阪市平野区店舗代表
実務経験 35年



Q 受験のきっかけは？

A 現在創業 55 年の店舗に大学卒業後入社。主に二輪を私、父が自転車と仕事を分け一時期資格所得を考えた時期もあったが、父の「不要」との考えもあり受験しなかった。今回事業の継承(代替わり)があり受験となった。

Q 受験で大変だったことはなんですか？

A 大学卒業以来学修の習慣がなく、学科試験の準備が大変だった。営業中にはできないので閉店後 2, 3 時間テキストを開き勉強することもあった。

Q どんな準備(講習受講)を行いましたか？

A 自転車組合に所属しているので組合で講習会があり受講した。大阪だけでなく近畿の他府県からの受講者もあり意見交換の良い場ともなった。受講内容はポイントを押さえた学科の講習や実技試験用の細かいテクニックを聞くことができ大変参考になった。

Q 当日は緊張しましたか？

A しっかりと準備していたので特に緊張はしなかった。

Q 技士の資格を取得して良かったと感じることはありますか？

A 二輪では資格を持って仕事をしていたが、自転車に関しても資格を持って仕事をしている自信と安心感がある。近隣の店舗の中には資格を持たず低レベルの整備を行い、こちらに持ち込まれる自転車もあり困っている。自店の技術力のアピール、また無資格店舗との差別化をはかれると感じている。

Q これから受験される方にアドバイスはありますか？

A まずは車輪の分解及び組立が重要だと感じる。何度も反復して行いニップルを締め付けるとどう動くようになるか、それが感覚的に分かれば日常の修理作業の「振れ取り」や「スポーク折れ」の対応にも必ず役に立つ。反復練習の際、自分の技術として身につけられるようしっかりと努力し合格を目指してほしい。

ページの先頭に戻る